

第28回研究科セミナー

テーマ

「量子インターネットのこれまでとこれからの研究開発」

講演者: 慶應義塾大学 政策・メディア研究科
特任准教授 永山 翔太 氏

日時: 令和7年1月20日(月) 15:00~16:30

場所: 情報科学研究棟 III棟5階コラボレーションルーム7

講演要旨:

量子コンピュータの発展はめざましく、量子エラー訂正の実証も進むなど、本格的なコンピュータシステムに至るまでのマイルストーンが着々と達成されつつある。

加えて量子ビットを集積化する技術が実現すれば、急速なスケールアップがもたらされ、AIやインターネットと並ぶ、もしくは、それ以上のインパクトを発揮することになるだろう。量子情報技術においても、「ネットワーク化」の有用性が期待されている。

本講演では、量子インターネットや分散型量子コンピュータを始めとする量子コンピュータの分散化に関する基本原理と、最新の研究動向を紹介する。その後、今後必要となる研究や展望について議論する。

講演者略歴:

2017年3月 博士(政策・メディア)(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科)
2018年4月 株式会社メルカリ 研究開発部 シニアリサーチャー
2019年5月 量子インターネットタスクフォース 代表
2019年10月 情報処理学会量子ソフトウェア研究会 運営委員
2022年3月 WIDE プロジェクト ボードメンバー
2022年6月 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特任准教授

お問い合わせ先: 教授 上原 隆平 (E-mail: uehara@jaist.ac.jp)

